

デンタル ブロック

使い方のポイントとケアの手順

1. 本体に使用開始日をご記入ください。

※6ヶ月を目安に交換してください。

2. 手袋をし、親指に デンタルブロックを装着します。

※デンタルブロックにはLとSの2サイズがあります。
ご自分の指に合うサイズをご確認ください。



3. デンタルブロックを装着した親指を 口に入れて咬ませ、開口を維持します。



【対面で口腔ケアを行なう場合】

デンタルブロックを装着した親指を口角から入れて、しっかりと咬ませます。その他の指で顎を固定してください。



【背後から口腔ケアを行なう場合】

デンタルブロックを装着した側の腕と胸で、患者の頭部を抱えるように支えます。そして、背後からデンタルブロックを装着した親指を口角から入れて、しっかりと咬ませます。その他の指で顎を固定してください。

4. 開口した隙間から 歯ブラシや球状ブラシを挿入し、 口腔ケアを行なってください。



製品および使用に際してご不明な点などございましたら、フリーダイヤルにてお問い合わせください。

「歯を守る」口腔ケア推進のパートナー



0120-500-418



0120-500-518



Oral Care

デンタルブロック 取扱説明書

- 当製品は樹脂という素材特性により、半永久的な使用に耐えうる製品ではありません。

耐久試験において、当製品は40kgの負荷を2度に分け4分間かけ、これを1回と数えたとき750回までの耐久性を確認しています。

- 使用頻度・回数等を勘案して一定期間で廃棄、交換をしてください。
- 1日3回使用する場合、使用開始から6ヶ月が交換の目安になります。
- 意識障害のある患者においては、より強い負荷がかかる場合が想定されますので、特に注意が必要です。
- 使用後または使用前には製品の外観(指挿入部分を含む)を目視し、ひび割れを確認した場合は直ちに使用を中止してください。
- 挿入する指と同方向の縦のひび割れ、また製品内部(指挿入部分)のひび割れやキズは、見落としやすいので特に注意して確認してください。
- 金属器との接触等により、当製品の内部および外部表面に破損原因となりうる甚大なキズがつかないように気をつけてください。

- 薬液または熱湯による消毒、滅菌はできません。

- 一人に一つの製品を使うことを基本としています。
- 水またはぬるま湯で洗浄し保管してください。
- 薬液に漬け置きすることは絶対に避けてください。

- 強く噛みしめたときに歯の損傷が考えられる場合や、上下どちらか一方または全顎が無歯顎である方への使用は、ケガや残存歯の破損、脱臼をしてしまうおそれがありますので、避けてください。

- 万が一、当製品が破損し患者の体内に残留した場合は、速やかに専門医による処置を行なってください。

- 当製品はレントゲンに映りませんので、誤飲した場合は食道および気管を内視鏡にて診断し、必要な処置を施してください。